

今後の主な講習会日程(平成20年分)

発行日 平成20年6月1日

・ 安全教育講習  
(1)ガス溶接技能講習

6/10(火) 11(水)、 6/23(月) 24(火)、 7/1(火) 2(水)、 7/12(土) 13(日)、 8/2(土) 3(日)、 8/19(火) 20(水)、 9/2(火) 3(水)、 9/27(土) 28(日)、 10/7(火) 10/8(水) 10/29(水) 10/30(木)、 11/11(火) 11/12(水)、 11/29(土) 11/30(日)、 12/8(月) 12/9(火)、 12/20(土) 12/21(日)
---

(2) アーク溶接特別教育講習

6/25(水)26(木)27(金)、 7/19(土)20(日)、 8/27(水)28(木)29(金)、 9/24(水)25(木)26(金)、 10/22(水) 23(木) 24(金)、 11/26(水) 27(木) 28(金)、 12/17(水) 18(木) 19(金)
--

・ 各種技術講習

(1) JWES1級・2級認証取得対応

溶接管理技術者 研修会	1級 9/16(火)～9/19(金)	2級 9/16(火)～9/18(木)
直前対策演習講座	1級 10/25(土)～10/26(日)	2級 10/18(土)～10/19(日)

(2) NDI各種資格一次試験対策講習  
講義・実習方式

浸透探傷(PT)	1種 7/24(木)～7/25(金)	2種 7/29(火)～7/31(木)
磁粉探傷(MT)	1種 7/29(火)～7/31(木)	2種 7/22(火)～7/23(水)
超音波探傷入門(UT)	7/28(月)～7/30(水)	

問題演習方式

浸透探傷(PT)	1種 8/27(水)	2種 8/28(木)
磁粉探傷(MT)	1種 9/1(月)	2種 9/2(火)

講義 + 問題演習方式

放射線探傷(RT)	1種 8/27(水)～8/28(木)	2種 9/4(木)～9/5(金)
超音波探傷(UT)	1種 8/25(月)～8/26(火)	2種 9/1(月)～9/3(水)
材料科学 レベル3	8/20(水)～8/21(木)	

(3) 抵抗溶接教育訓練講習会 10/4(土)～10/5(日)

(4) 鉄骨製作管理技術者講習会等

鉄骨製作管理技術者講習会	9/6(土)～9/8(月)
鉄骨UT実技講習会	6/28(土)

・ 溶接技能訓練講習

ステンレス鋼溶接 (被覆、ティグ、ミグ)	7/2(水)～7/3(木)、 8/6(水)～8/7(木)、 9/3(水)～9/4(木)、 10/1(水)～10/2(木)
アルミ合金溶接 (ティグ、ミグ)	6/18(水)～6/19(木)、 8/20(水)～8/21(木)、 9/17(水)～9/18(木)、 10/15(水)～10/16(木)
半自動アーク溶接(炭酸ガス)	8/5(火)～8/7(木)、 9/30(火)～10/2(木)

・ 検定日

鋼溶接検定日	7/4(金)、 8/8(金)、 9/5(金)、 10/3(金)
アルミ溶接検定日	6/20(金)、 8/22(金)、 9/19(金)、 10/17(金)

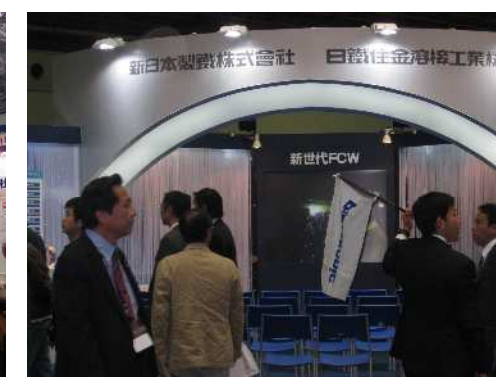
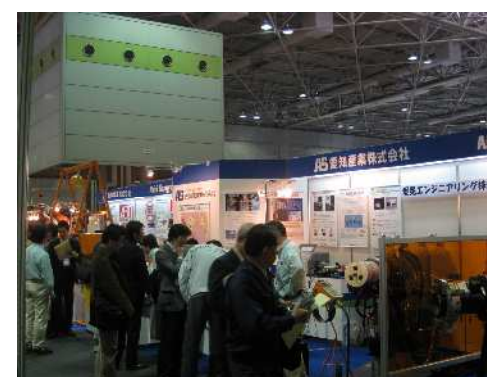
発行所 財団法人 日本溶接技術センター  
〒210-0001  
川崎市川崎区本町2-11-19  
Tel 044-222-4102  
Fax 044-233-7976  
URL <http://www.jwsc.or.jp/w.htm>

# 日溶セがいと

第12号

第12号の主な内容

- 1、総会(理事会、評議員会)開催
- 2、ウェルディングショー出展
- 3、今後の主な講習会日程(平成20年分)



国際ウェルディングショー 風景1



## ・定例理事会・評議員会の開催

去る5月16日(金)、理事・評議員ほか総数33名の出席(代理も含む)の下で、第67回定例理事会および第50回定例評議員会を開催しました。

冒頭、経済産業省産業機械課の是永基樹課長補佐より下記の主旨の挨拶を頂きました。

1、ものづくりを支える人材育成の重要性とその支援体制構築について、2、我が国産業構造の中核をなす中小企業ものづくり力の維持発展を図る必要性について、3、基盤技術の強化を図る各種施策の展開と将来ビジョンについて。

続いて、平成19年度事業報告・決算報告および平成20年度事業計画・収支予算案が審議され、いずれも原案通り承認されました。

各審議事項の要点は次の通りです。

### 1.平成19年度事業報告

試験検査・研究関連事業の一部に、当初の計画を変更せざるを得ない不測の事態を招きましたが、非破壊検査技術講習を筆頭に、教育訓練事業、専門学校運営が比較的順調に展開した結果、総合的には計画水準を充たすことができました。

### 2.平成19年度決算報告

昨年度に引き続き、良好な収支結果となり、若干ではありますが資産の積み上げを果たし財務状況の改善となりました。

### 3.平成20年度事業計画

主な事業計画は次の3点です。

「溶接技術と非破壊検査技術の融合教育」という当センターの特色を全面的に活かす事業に力点を置き推進する。試験検査・研究事業の新しい形を構築する。すでに着手している「新公益法人制度移行」に関し、更に具体的に取り組む。

### 4.平成20年度収支予算

昨年度比較で専門学校在学生の大幅低減による減収が見込まれる事を折り込み、昨年比約10%減の収支予算案となりました。

### 5. 役員の交替等

一部交替変更案(退任理事3名、新任理事2名、退任評議員1名、新任評議員1名)が提案され承認されました。この結果、今期の後半(平成20年5月～平成21年5月)の役員構成は、理事20名、評議員46名、監事2名となりました。



経済産業省 是永様 ご挨拶



全景



議長席

## ・2008国際ウエルディングショーへの出展参加

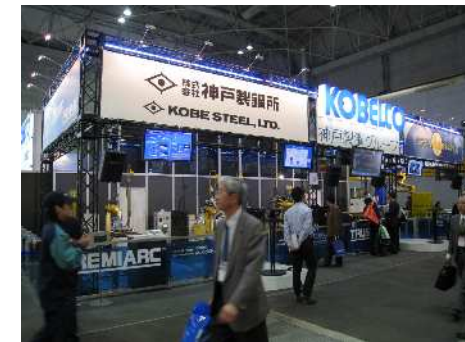
(社)日本溶接協会、産報出版社主催の「2008国際ウエルディングショー」が、4月9日～4月12日にわたってインテックス大阪で開催され、当センターも出展参加しました。

ちなみに今回、大阪開催では過去最大規模の出展207社で、新規出展が1/4、海外からの出展が約2割との事で、来場者総数が述べ10万人を超える大盛況かつ国際性に富む催しであったと報道されています。

当センターは、故稲垣道夫・前会長の時代から主催者側のご厚意により、毎回、展示ブースの提供を受けると共に、ディスプレイ全般にわたって支援協力を頂いており、当センター活動を広報する良い機会ととらえ臨んでいるものであります。

今回も専門学校への学生募集、各種溶接・非破壊検査技術の教育講習案内をはじめ、当センター関連の活動資料を来場者に広く配布することに専念致しました。前回、前々回と比較すると、反響は高く準備した資料が不足したのもありました。

主催者側が新基軸として企画した展示に、「技能伝承プラザ」や「中小企業コミュニティ」がありましたが、その内容は、当センターの活動と近いものがあり、その影響も少なからずあったと推察しております。いずれにしろ、来場者の関心を引きつけ、当センター活動の柱である人材育成への理解を深める展示手法が重要であり、反省事項を次回に活かしていきたいと考えております。



国際ウエルディングショー 風景2